

令和5年度（みどり支援学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上(公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底)	職員一人ひとりに常に公務員としての自覚を持たせ、公務外非行を防止する。	①不祥事防止会議や毎月の不祥事防止研修会等で行動指針や倫理に関する指針等の確認を始め、公務内外での注意喚起を繰り返し意識の向上ができた。 ②風通しの良い職場づくりについて啓発ができた。
わいせつ・セクハラ行為の防止体罰、不適切な指導の防止	職員や幼児・児童・生徒の人権を守るための研修を通して、わいせつ・セクハラ行為、体罰や不適切指導を未然に防止する。	①外部講師による校内人権研修会を全職員参加のもと実施し児童・生徒への人権意識の高揚に取り組んだ。 ②わいせつ・セクハラ行為の防止に向けて、点検資料をもとに不祥事防止研修を行い意識向上に取り組んだ。 ③例月の点検も含め、不祥事防止会議や研修会等を実施、注意点や対策を再確認した。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	個別教育計画や進路関係書類、入学選抜に関する書類等の管理を適切に実施し、事故防止を図る。	①現在の管理状況を見直し、複数でのチェック等を複数人で徹底することができた。 ②取扱者、管理者を明確にし、書類の流れ等をチェックするなど、組織的な事故不祥事防止に取り組んだ。
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策(パスワードの設定、誤廃棄防止)	個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深め、情報の流れを把握して、個人情報の流出等に係る不祥事を防止する。	①個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深めるための研修を実施した。 ②個人情報の紛失、誤配付、誤廃棄などを防止するため、扱い方を再確認することができた。 ③持ち出し許可や持ち出しの終了も含め、管理職がチェックを行い手続の徹底を行うことができた。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底し、酒酔い、酒気帯び運転の根絶を図る。	①職員啓発資料を活用し職員の個々の点検も含め、飲酒運転による影響の重大性への認識や軽微な違反もしないというコンプライアンス意識を醸高めた。
業務執行体制の確保等(情報共有、相互チェック体制、業務協力体制)	法令・要綱・マニュアル等諸規程に基づき、日常点検や相互チェックを行ない適正に業務を遂行する。	①各種業務遂行に当たり、マニュアル等を遵守し複数による点検等を徹底することができた。 ②管理職等への「ほう・れん・そう」について認識を高め、適切な情報共有と組織的対応を行うことができた。
会計事務等の適正執行	私費会計について、現金での扱いをなくし、適正な執行により、会計に係る不祥事を防止する	①会計事務の諸規程の遵守、予算の計画的な執行及び複数による確認等の徹底により、不適正経理を防止した。 ②本校の「私費会計事務処理の手引」に従い、執行方法を含め適正な執行を行うことができた。

○令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題（学校長意見）

定期的実施した不祥事防止会議や研修において、ゼロプログラムの諸事項に対して年間を通じて、啓発や意識の高揚を行ってきた。令和6年度は、今までの取り組みを継続しつつも、不祥事防止の基盤となるすべての人に対しての人権の尊重や良質な同僚性の醸成について改めて見つめなおし、不祥事の根絶に向けて歩みを進めたい。